
目次

【01】 募集案内・お知らせ

- JICAボランティア募集のお知らせ
- 「JICAまつり2010ー世界を身近に感じる日ー」のお知らせ
- 「外国人府民への情報流通促進調査事業」にご協力をお願いします

【02】 留学生会館ニュース

- 堺留学生会館オリオン寮の紹介

【03】 大阪府外国人情報コーナーだより

- 高校の授業料について

【04】 事業報告

- 関西国際交流ボランティアネットワーク会議 (KIV・NET) 第15回総会を開催しました

【05】 OFIXネットワーク

- オランダ王国総領事館の紹介
- 在大阪パキスタン領事館から大洪水への義援金のお願い

【06】 OFIX国際交流員のレポート

- リチャードは料理するの？
-

【01】 募集案内・お知らせ

■ JICAボランティア募集のお知らせ

JICAボランティアとは独立行政法人国際協力機構 (JICA) が実施する事業です。自身の技術や経験を活かして開発途上国の人々と共に生活し、相互理解を図りながら彼らの自助努力を促進させる形で協力活動を行う、1年間または2年間の海外でのボランティアです。

応募資格

- ・ 青年海外協力隊、日系社会青年ボランティア
20歳～39歳の日本国籍を持つ方
<http://www.jica.go.jp/volunteer/application/seinen/>
- ・ シニア海外ボランティア、日系社会シニア・ボランティア
40歳～69歳の日本国籍を持つ方
<http://www.jica.go.jp/volunteer/application/senior/>

募集期間

2010年10月1日 (金) - 11月8日 (月)

各地で説明会開催！ 日程・会場の詳細はこちら

http://www.jica.go.jp/osaka/enterprise/volunteer/h22autumn_setsume.html

お問い合わせ先：JICA大阪 ボランティア担当

TEL 072-641-6904

JICA国際協力推進員 (OFIX内) TEL 06-6966-2400

JICAホームページアドレス：<http://www.jica.go.jp/>

■ 「JICAまつり2010ー世界を身近に感じる日ー」のお知らせ

毎年「エスニック料理が美味しかった！」「外国人と話せた！」「変わった服を着れた！」と好評のJICAまつりを今年も10月23日 (土) に開催します。スパイスの効いた本格エスニック料理や海外からの研修員との交流プログラム、アクセサリ作り、各国民族衣装の試着コーナーや民族衣装ファッションショー、民族音楽など、馴染みのない国の遊びが大集合！また、アフリカやラテンアメリカの写真展や開発途上国で活動してきた人による体験談コーナーもご用意しています。遊んで、食べて、見て、笑って、踊って…世界を身近に感じるお祭りです！ぜひご家族皆さんで来てください！

日時 10月23日（土曜）12時から16時＜カフェテリア：11時30分から15時＞

会場 JICA大阪センター（※当日は臨時シャトルバスも運行します）

＜電車でお越しの方＞

JR「茨木」駅（マイカル茨木）、モノレール「豊川」駅よりJICAシャトルバスが運行しています。まつり当日は、開始前から終了時まで、シャトルバス臨時便を運行いたします。（※阪大病院前には止まりません。大阪モノレールご利用の方は「豊川」駅をご利用ください）

＜お車でお越しの方＞

当センター駐車場には限りがあり、プログラムの関係で昨年よりさらに少なくなっています。大阪モノレール「豊川」駅周辺にも有料パーキングがありますが、数が多くありません。恐れ入りますが、公共交通機関でお越しください。

お問合せ先： JICA大阪 市民参加協力課
〒567-0058 大阪府茨木市西豊川町25番1号
TEL： 072-641-6904

JICA大阪ホームページアドレス： <http://www.jica.go.jp/osaka/index.html>

■「外国人府民への情報流通促進調査事業」にご協力をお願いします

（財）大阪府国際交流財団、（財）箕面市国際交流協会、（特活）とんだばやし国際交流協会で作る共同事業体において、外国人府民への情報流通に関する調査を実施することになりました。

この調査では、それぞれの国籍やコミュニティにおいて、どのように情報が流通しているかをヒアリングするとともに、情報流通のキーパーソンや情報流通拠点（情報が集まりやすいところ、情報を入力しやすい場所など）を探しだし、今後の外国人府民への情報提供を円滑に実施できるような方法をみんなで考えて行くことを目的としています。

情報流通拠点の情報提供や外国人府民へのヒアリング時の通訳・翻訳への協力など、この調査への皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

【02】 留学生会館ニュース

■堺留学生会館オリオン寮の紹介

中国からの男子留学生 陳錦新さん、齊俊さん、徐軍さん、張成さんにオリオン寮についてお話を聞きました。

Q：オリオン寮は住みやすいですか？

とても住みやすいです。ずっとオリオン寮に住んでいたいです。キッチンでご飯を作っていると、ドイツの人がポテトとお肉のギリシャ風料理を作っていて、その隣ではフランスの人がチーズとワインを楽しんでいたりします。色んな国の人が入っていてとても楽しいです。

Q：寮生同士は仲が良いですか？

同じ国や大学の人みんな知っているのととても仲良し。違う国や大学の人でも、春と冬の交流会では寮生が一堂に集まるので、友達になるチャンス！寮生同士はだいたい日本語で話しますが、英語で会話をする時もあるので、英語の勉強にもなります。大阪の楽しい所や、就職活動の情報交換も行っています。

留学生のみなさん！オリオン寮で待っています！！

オリオン寮入居募集中！！

入居の申し込みは各学校の留学生担当窓口にお問い合わせください。
<http://www.ofix.or.jp/shien/index.html>

写真はこちら⇒

http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no26.pdf

【03】 大阪府外国人情報コーナーだより

■高校の授業料について

家庭の経済状況にかかわらず全ての意志ある高校生などが勉強に打ち込める社会を作るため、今年の4月から全国の公立高校の授業料の無償化が始まっています。また同時に、私立高校や国立高校などに通う生徒にも国費から「高等学校等就学支援金」が支給され、月額9900円が所得や年齢に関係なく生徒に代わり学校側に支払われます。（保護者の所得に応じて一定額の加算あり。）この支援金の対象となる学校には各種学校であるインターナショナルスクールやどの外国人学校の一部も含まれています。

また大阪府の独自の施策として「就学支援推進校」に指定されている大阪府内私立高校や高等専修学校に通う生徒で、年収が350万円未満の世帯の場合、「大阪府授業料支援補助金」が支給され、実質公立高校なみに、無償化となっています。

◎大阪府外国人情報コーナー（月-金曜日（祝日を除く）

専用電話：06-6941-2297（対応時間：9:00-17:30）

FAX：06-6966-2401 E-mail：jouhou-c@ofix.or.jp

対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、日本語

【04】事業報告

■関西国際交流ボランティアネットワーク会議（KIV・NET）第15回総会を開催しました

O F I X が本年度の事務局である、K I V ・ N E T の第15回総会を8月24日（火）の10：30より奈良市の（財）なら・シルクロード博記念国際交流財団の会議室にて開催いたしました。

詳しくはこちら⇒

http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no26.pdf

【05】OFIXネットワーク

■オランダ王国総領事館の紹介

オランダ王国総領事館（正式名称：在大阪・神戸オランダ総領事館）は関西地方で長い歴史があります。明治元年に神戸で設立後、1995年の阪神・淡路大震災まで神戸にありましたが、1995年には現在の大阪ビジネスパークのツイン21MIDタワーに移転しました。

駐日オランダ王国大使館が東京に設置されていますが、オランダ王国総領事館の役割は西日本、特に関西地方とオランダ王国との友好関係の維持・促進させることです。日蘭関係は400年以上の歴史があり、この間、日本とオランダとの関係は互い経済的利益追求に基づいていますが、この経済的な繋がりは経済以外の色々な分野でも絆ができました。その結果、西日本との交流は考える多方面で行われ、更に発展を続けています。昨年、日蘭公式貿易関係400年を記念して開催された大規模な経済・文化イベントでは、両国の友好関係の深さが浮き彫りにされました。もちろん記念事業の目玉は、関西をこの事業の起点に決めたオランダ王国首相の公式訪問でした。

オランダ総領事館は、経済や文化の両面における連携と活動を広げるための働きかけを続けています。経済部では、日本市場でのビジネスチャンスを求めているオランダ企業を積極的に応援し、一方でオランダでのビジネス展開に興味がある日本企業に情報提供を行っています。現在約400もの日本企業がオランダに進出しており、そのうち半数がヨーロッパにおける本店をわが国に置いています。文化部では文化分野で活躍している両国の団体の協力関係を促進し、特に西日本においてオランダ文化を広めるために励んでいます。毎年美術展、演奏会、学校交流など、様々な文化事業を西日本で繰り広げています。

江戸時代日本が鎖国をしていたころ、オランダは日本にとっては西洋への窓口でした。時代は変わりましたが、ヨーロッパとのかけ橋として今も多く日本の企業や文化団体がオランダのみにとどまらず、コンタクトを広げていくための大切な役割を果たしています。我々の日本での任務は、そのような橋渡しをすることであり、適当なパートナーとなる企業や団体を見つける皆様のお手伝いができる機会を心待ちにしています。

在大阪・神戸オランダ総領事館
〒540-6133 大阪市中央区城見2-1-6 1ツイン2 1MIDタワー33階
電話：06-6944-7272
Fax：06-6944-7275
www.oranda-cg.or.jp

■在大阪パキスタン領事館から大洪水への義援金のお願い

7月下旬にパキスタン北西部で発生した大雨による洪水の被害についての義援金のご協力をお願い申し上げます。8月11日の時点によるNDMA（国家災害管理局）発表による死者は1600人以上、避難者400万人以上、倒壊家屋役29万軒、全体の被災者は1350万人以上にも上ります。また、各地で道路や橋が寸断し被災地に取り残されたり、伝染病の発生が確認されるなど、多くの被災者が緊急支援助物資を必要としております。また、家屋、橋、道路、病院、学校、送電設備、通信設備などの倒壊の損害は数千億円に達すると見られ、約15万平方キロメートルの収穫前の作物及び農地が使用不能になるなど経済への影響も懸念されています。

過去最大級といわれる今回の大洪水は現在も範囲を広げ被害が拡大しています。この状況に対し、パキスタン大使館東京にて義援金活動を開始致しました。皆様の温かいご協力を、どうか宜しくお願い申し上げます。最新情報は随時、国家災害管理局ホームページで更新されています。<http://ndma.gov.pk>
(英語のみ)

パキスタンへの義援金の送り方 郵便局からのご送金の場合

下記の宛先までお願い致します

南麻布五郵便局

口座番号：00120-3-274876

“Prime Minister of Pakistan Flood Relief Fund 2010”

銀行・インターネットによるご送金の場合

寄付送金は下記の口座まで振り込みにてお願い致します。

三菱東京UFJ銀行新橋支店 当座預金

口座番号0000930

口座名 パキスタン・ナショナル銀行 東京

領収書をご希望の方は、振込書のコピーに、お名前、住所、電話番号をご明記頂き、パキスタン・ナショナル銀行東京支店にFAXをお送りください。その際必ず「寄付」(Donation)とお書き頂きますようお願い致します。翌日、銀行の方から領収書を送付致します。 FAX:03-35020359

物資にてのご支援について：

物資にてのご支援についてはパキスタン大使館東京にお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ窓口

パキスタン大使館東京にて義援金送金、物資の郵送の相談窓口を設けています。

物資については、イムティアズ・アフマド 公使 / 次席（日本語対応可）

携帯：080-3519-5307 電話：03-5421-3601 FAX：03-5421-3610

義援金については、豊田 裕子 大使秘書

電話：03-5789-0258までお問い合わせください。

何卒宜しくお願い申し上げます。

【06】OFIX国際交流員のレポート

■リチャードは料理するの？

皆さんこんにちは、OFIXのリチャードです。

今月はずっと書きたくてもなかなか勇気が出なかったことを、思い切って書きたいと思います。ちょっと書きにくいですが個人的に、日本社会での男女関係や役割はとても面白いと思います。イギリスでは、職場や家での男女平等が進んでいるので、男女行動の区別ははっきりしていません。逆に、「これは女性らしい」みたいな発言は政治的に正しくないとされています。一方日本では、まだまだ一般的に女性の行動・男性の行動のイメージがあると

えるでしょう。

イギリスでは女性らしく振舞う事がそこまで大事ではありませんが、日本にはたくさん女性らしい振る舞いがあります。特に、「可愛い」という言葉がキーワードとなります。多くの若い女性にとって、何よりも可愛くなるのが大事です。お店などで、一番耳に聞こえてくる言葉が「可愛い！」です。一緒に買い物をしている女性達が可愛いと思う物を見つけると、声を揃えて「可愛い！」と言います。偶然聞こえた私は驚いて、「練習してきたの？」といつも聞きたくなります。イギリスでは、可愛いという言葉は少し子どもっぽいと思われれます。

他にも、日本で外食する時にも面白いことがあります。私は外食が大好きで、新しいレストランを見つけると行ったりします。ちょっとお洒落なカフェなどは、私以外のお客さんが全員女性であることがよくあります。女性専用車両があるのは知っていますが、女性専用カフェもありますか？男性はお洒落なカフェには行かないのでしょうか。彼らは、カウンターのあるような居酒屋などにいるのかもしれませんが。逆に、そのような店には女性がほとんどいません。

日本では、性別によって遊ぶ場所も違うことが多いです。男性は日本的な居酒屋や喫茶店に行きますが、女性はもう少しお洒落なところで洋食などを食べたりします。男性がこのようなところに行くのは、デートの時だけでしょう！また、レストランにはレディースセットというものもあります。量が少し少なめで、デザートがついたりします。イギリスでは見たことないですね。多分男性からも女性からも、男女差別の苦情があると思います。

たまに私は、日本の男性は比較的楽な生活を送っていると思います。もちろん毎日遅くまで仕事をして、大変だと思いますが、家事を手伝う期待を奥さんからされていない感じがします。イギリスでは私と同年齢の男性のほとんどは、料理をしたり、家事をしたり、子どもの面倒を見ていると思います。私は料理をするのが大好きと言った時の日本女性の友達の驚きように、こちらがいつもびっくりします。女性が料理は男性のすることではないと思うと、男性は料理をする気がなくなってしまうと思います！

男性らしさについて、イギリスと日本の考えの違いは非常に面白いです。日本では料理や子どもの面倒は男性らしさのイメージがありませんが、現在のイギリスでは特に男性らしくないわけではありません。イギリスで男性といえば、ビールを飲んだり、サッカーを見たり、スポーツカーに興味を持ったりなどです。もし私がパブでビールじゃなくて甘いカクテルを注文したら、笑われて「女の子みたい！」と言われそうです。でも日本では構わず注文できます。その点日本は、イギリスほど男性らしさにうるさくないと思います。

もちろん両国で何が男性/女性らしい行動かを決めるのはメディアが大きい役割を持っていると思います。でも文化的背景なくして、メディアの考えも浸透しないでしょうね。日本での「可愛い」現象は特に問題がありませんが、職場や家での役割をもう少し平等にできればと期待しています。実は私は将来主夫になっても、全然抵抗がないので喜んで先駆者になります！

★大阪府メールマガジン情報★

『GEO (Global E-net Osaka) 』

大阪で開催されるイベント・大阪の名所・大阪に関する豆知識等を紹介するメールマガジンです！

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/kokusai/geo/index.html>

★その他の募集・お知らせ★

※上海万博大阪出展に関する寄付金を募集しています！

⇒ <http://www.ofix.or.jp/news.html#syanghai>

※イベントカレンダー：国際交流に関するイベント情報を紹介しています。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/calender.cgi>

※イベントカレンダーへの情報提供をお待ちしています。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/event.cgi>

※国際理解学習の授業（小中高）に国際交流員や留学生等を派遣します。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/jigyuu/index2.html>

※OFIXボランティアの登録制度のご紹介

⇒ http://www.ofix.or.jp/boran/index3_1.html

※OFIX賛助会員の募集及びご寄付のお願い。

⇒ http://www.ofix.or.jp/ofix/index4_1.html

≫≫ OFIXニュースについてのご意見、ご感想はこちら

⇒ info@ofix.or.jp

≫≫ 大阪国際クラブの会員の皆様からの海外情報（レポート）はこちら
⇒ clubnews@ofix.or.jp

≫≫ 配信中止、配信先変更はこちら
⇒ <http://www.ofix.or.jp/mail/index.html#japanese>

≫≫ 「OFIXニュース」印刷版はこちら ※写真入りで内容も詳細に。
⇒ http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no26.pdf

≫≫ バックナンバー
⇒ <http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber.html#japanese>

☆☆

発行：(財)大阪府国際交流財団 (OFIX)

〒540-0029 大阪府中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階

TEL 06 (6966) 2400 FAX 06 (6966) 2401

☆☆